

No. 1 実現プラン 2018（素案）に対するパブリックコメント

◎ 募集期間：平成 27 年 11 月 28 日（土）～12 月 11 日（金）【14 日間】

◎ 件数： 5 件・ 4 人（直接提出 1 人・Web 提出 3 人）

No.	項目	意見の概要	区の考え方
1	第2章 「実施計画」編	再生可能エネルギー、新しい医療技術やICT・ロボット技術、ビッグデータの処理技術などの「環境親和技術」を活用し、制度・政策が悪用・誤用を防ぎながら健全な普及を促すことが必要である。No.1 実現プランにもスマートシティの推進や健康づくりプロジェクト、教育のICT化、マイナンバー制度への対応など関連する施策が多く、板橋区の未来に期待したい。	No.1 実現プラン 2018 では、基本計画 2025 に定める「未来創造戦略」に資する重要事業を「戦略事業」として重点的に推進していくこととしており、環境配慮やICT化の推進、健康長寿のまちづくりなどに取り組んでいきます。
2	第2章 「実施計画」編	3年間の事業量では、具体的にどのよう に良くなるのかわからない。 特に、板橋駅や大山駅、上板橋駅、高 島平地域ではまちづくり事業が展開され ると思うが、何がどう変わるのか。	素案の段階では新年度予算の編成作業中であったため年度別の事業量・経費はお示していませんでしたが、策定にあたっては、各年度別の事業量・経費を明記します。 まちづくり事業の推進にあたっては地域別の課題もあり、進捗状況も異なりますが、年度別事業量の明示により、今後3年間の進行予定をお示しします。
3	第2章 「実施計画」編	廃校となった学校施設の活用がどのよう になされていくのか。旧大山小、旧板四 中、旧板三小、旧高七小の活用について、「行財政経営計画」編では項目があるが、「実施計画」編に出てこないのは、3年間は検討のみということか。	いずれの施設も、活用検討を行っているところですが、現時点で具体的な事業内容が決定していない事業については「実施計画」編には掲載していません。 旧板四中は「個別整備計画」において、周辺公共施設の集約・複合化の候補地として、また、旧高七小は「高島平地域グランドデザイン」に民間活力の活用や、「個別整備計画」において周辺公共施設の複合化の候補地として、それぞれ掲載されておりますが、具体的な活用内容については現在も検討中であり、実施計画事業「No.094」及び「No.102」に検討中である旨を表記します。 今後、事業内容の決定状況に応じて「実施計画」に記述の追加を行います。
4	第2章 「実施計画」編	短期的なアクションプログラムであれば、各年度の事業量・経費は示すべきではないか。	素案の段階では新年度予算の編成作業中であったため年度別の事業量・経費はお示していませんでしたが、策定にあたっては、各年度別の事業量・経費を明記します。
5	第2章 「実施計画」編	力を入れていくとした未来創造戦略の部分にどれだけの経費をかけていくのか。また、予算だけではなく、職員や組織体制も十分に確保してほしい。	未来創造戦略に資する事業については、「戦略事業」に定めて、人員や経費の重点配分も含め、注力していく予定です。